

| 研修テーマ No. | 分野 | 対象学生 | テーマ | 内容 | 担当教員 | 実施期間 | 開催回数(回) | 定員(人) | 実施形態 | フロンティア 申請可否 | 受講時の服装及び持参物／連絡事項等 | 最終日の 終了予定時刻 |
|--------------|------------|-------------|--------------------------|--|----------|-------------------|---------|-------|------|----------------|---------------------|----------------|
| 701 | システム安全工学専攻 | 本科生 専攻科生 | 力学的メタマテリアルによる界面力学場制御への挑戦 | 3Dプリンターによる積層造形技術は、複雑なリンク構造を有する材料を作り出すことができます。その中でも、自然の材料にはない機械的性質（負のポアソン比、強い異方性弾性率）を有する力学的メタマテリアルによって、高強度かつ高靱性を両立した次世代構造材料が開発されうると期待されています。特に、力学的メタマテリアルは複合材などの異材界面の力学的特性を同じ材料を用いて制御できるポテンシャルを持っており、その特性解明が求められています。理論的に予測される界面ひずみ場の変動を、3Dプリンターを用いて作成したメタマテリアル接合材を用いた機械的特性評価試験により明らかにします。そして、力学的メタマテリアルの活用できるフィールドについて議論します。 | 准教授 大塚雄市 | 8月24日(月)～8月28日(金) | 1 | 2 | 対面 | ○ | 専攻科生の場合期間の延長などは応相談。 | |

※1 技術革新フロンティアコースへの申請時に指導教員として左記の担当教員を希望し、同コースにおいて当該教員の研究室に所属となった場合でも、コース修了後（学部卒業後）に教員の定年により研究室が変更となることがあります。

※2 1つのテーマで複数の教員が担当する場合がありますが、技術革新フロンティアコース申請時に希望できる研究室の指導教員は、役職が教授、准教授、講師の教員のみとなります。